

ダイセーロジスティクス(株)は、このようなSDGsの取り組みを行っています！



SDGsの17の目標から、わたしたちが地球に向けて活動していること、当社に関わる持続可能な目標をご紹介します。

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>目的：あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p> <p>毎年(6月・12月)に全センターにおいて、住所管轄地の「社会福祉協議会」へ寄付を行っています。 ペットボトルキャップを回収し「ポリオワクチン」の寄付、社会福祉協議会を通じて使用済み切手の寄付をしています。</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>目的：すべての人に包括かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p> <p>各種研修(新卒入社研修・中途入社者研修・管理職研修・ハラスメントセミナー・安全教育セミナー・ドライバー研修等)を取り入れた活動を行っています。 また、免許支援制度を導入し、入社後からも各種免許取得のバックアップを行っています。</p>
<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>目的：ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う</p> <p>女性委員会主体で、ジェンダー平等に向けた取り組み及び、女性の意識向上と能力向上を行っています。 ○社内ヘルプライン窓口を設置、毎月1回のWEBにて、各拠点の女性Crew会議の実施、役員・センター長・女性Crewは「SDGsパッチ」を着用しています。</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>目的：すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p> <p>目的：気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p> <p>古河、杉戸、八千代センターにて太陽光発電を行っています。 車両部門ではグリーン・エコプロジェクトを活用し、全車CO2(25%)削減に取り組んでいます。</p>
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>目的：レジリエント(柔軟性)なインフラ構築、持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p> <p>DX(デジタル・トランスフォーメーション)構築を進めています。(取組例:AI自動配車システム、RPA業務自動化、WMS/TMS/ハンディターミナル、ITP、静脈認証動総管理、モバイルアプリ開発、予実管理システム等)</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>目的：すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p> <p>目的：持続可能な消費生産形態を確保する</p> <p>リサイクル運動(ペットボトル・古紙・段ボール・鉄くず等)を行い、ごみの減量化と、分別の徹底をしています。また古着リサイクルの回収を行い、一人でも多くの難民の方のお手元に届くよう活動しています。</p>

3 すべての人に
健康と福祉を



目的:あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

○毎年（6月・12月）に全センターにおいて、住所管轄地の「社会福祉協議会」へ寄付を行っています。

○全センターで「ペットボトルキャップ」回収し、世界中の恵まれない子供たちへ「ポリオワクチン」の寄付を行っています。

○社会福祉協議会への寄付金のほかに、「古切手」や未使用タオルなどの寄付も継続しています。

○SDGs私募債発行を行っています。





目的:すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

○各種研修（新卒入社研修・中途入社者研修・管理職研修・ハラスメントセミナー・安全教育セミナー・ドライバー研修等）を取り入れた活動を行っています。

○免許支援制度を導入し、入社後からも各種免許取得のバックアップを行っています。

○女性委員会では、当社で働く上で大切にしたいマナーをマナーブックにまとめ、全Crewに共有しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。

[教育・福利厚生 | 採用情報 |](#)
[ダイセーロジスティクス株式会社](#)
 [\(daisei-log.com\)](http://daisei-log.com)





目的:ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び 女児の能力強化を行う

- 女性委員会主体で、ジェンダー平等に向けた取り組み及び、女性の意識向上と能力向上を行っています。
- 職場におけるハラスメント対策の一環として、社内ヘルプライン窓口を設置しています。
- 毎月1回のWEBミーティングにて、各拠点の女性Crew会議を行っています。
- 今後の多様化文化に向けて、ジェンダーギャップをなくすためのガイドライン策定の取り組みを開始いたしました。
- 女性委員会発信で、
役員・センター長・女性Crewは
「SDGsバッチ」を着用しています。

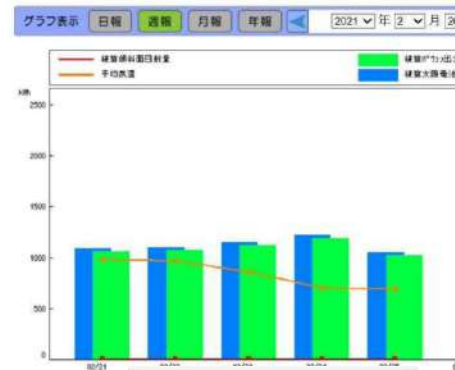




目的:すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

目的:気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

各スーパーハブセンター（古河、杉戸、八千代）にて太陽光発電を行っています。





目的: すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

目的: 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

車両部門ではグリーン・エコプロジェクトを活用し、全車CO2 (25%) 削減に取り組んでいます。環境にやさしい車両の導入や、全センターGマーク取得をしています。

- 排ガス規制車両導入
 - ・2010年～排ガス規制車両導入
- トレーラー導入 (2台で運行するよりECO)
 - ・運行の効率化、運行コストの削減
 - ・運用する車両台数が減り燃料が削減されることにより、車両から排出される窒素酸化物 (NOx)、二酸化炭素 (CO2) の削減効果が期待される = 環境対策
- インタンク&アドブルー (尿素水の使用)
 - ・尿素SCRシステムは、窒素酸化物 (NOx) に対してマフラー内で尿素を噴射することで窒素と水に分解。





目的:レジリエント(柔軟性)なインフラ構築、 持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

DX (デジタル・トランスフォーメーション) を進めています。

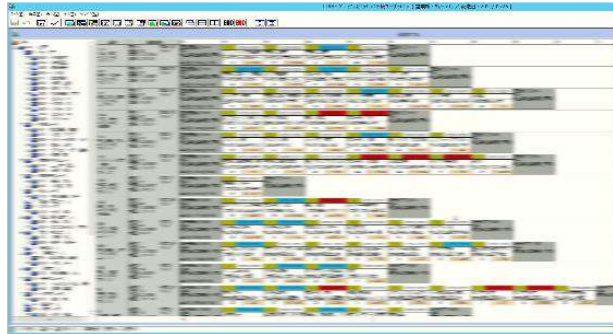
(取組例: AI自動配車システム、RPA業務自動化、WMS/TMS/ハンディターミナル、静脈認証勤怠管理、モバイルアプリ開発、予実管理システム等)

○AI配車モデル ダイセーログ × パロアルトインサイト「Palo-Patch」

受注データを取り込み、前日までの配車実績データ(配車マンの経験値)を元に配車計画、
配送計画を自動立案する機械学習モデルです。
2018年11月より、菓子共配事業の3拠点(杉戸、相模原、関西)で運用のTMS(配車支援
システム)に連携しています。



AIによる自動割付



2019年4月1日付けの日本経済新聞(朝刊、電子版)にAI配車に関する
記事が掲載されました。

日本経済新聞 朝刊 13ページ「私見卓見」

AI、中小企業こそ積極導入を 石角友愛氏 / パロアルトインサイト最高経営責任者

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO43075880Z20C19A3SHE000/>

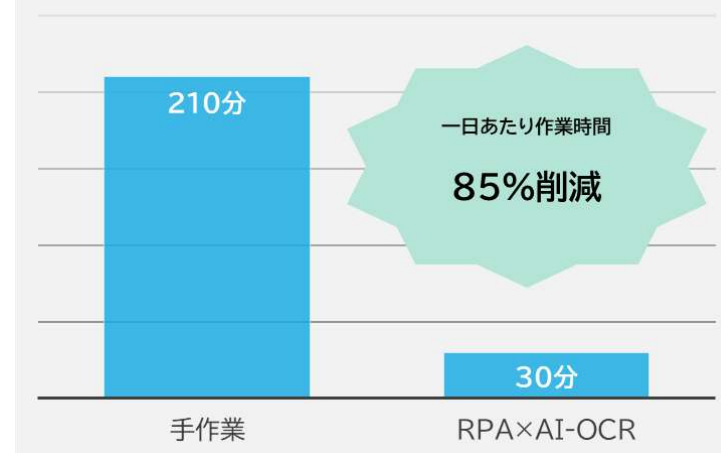
○RPAによる業務自動化

2018年9月よりRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)を導入し、
生産性向上、コスト削減を推進しています。

ルーティン化された業務をRPAで自動化することにより、月間240時間以上の
作業時間削減となっています。

例) 受領書返却チェックの場合

(2021年2月現在)





目的:レジリエント(柔軟性)なインフラ構築、 持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

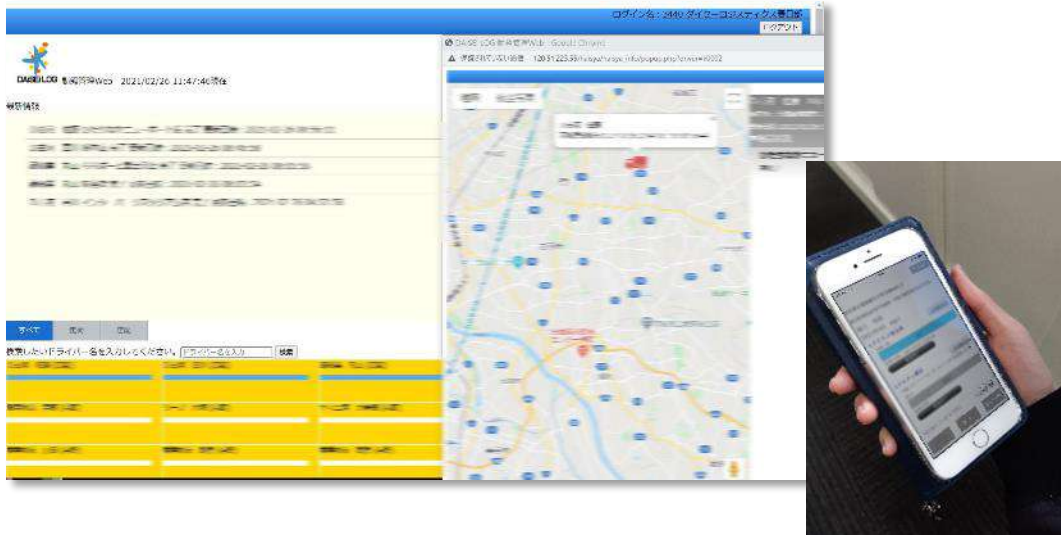
DX (デジタル・トランスフォーメーション) を進めています。

(取組例: AI自動配車システム、RPA業務自動化、WMS/TMS/ハンディターミナル、静脈認証勤怠管理、モバイルアプリ開発、予実管理システム等)

○モバイルアプリ開発(動態管理システム)

ドライバーさんに貸与したスマートフォンのGPSから、位置情報を送信、事務所では管理画面を確認することで、自車便・協力会社便を問わず、リアルタイムの位置情報や、納品の進捗状況を確認することができます。

ドライバーさんに連絡を取らずに状況把握が出来るため、業務効率化につながっています。



○静脈認証勤怠管理

勤怠管理には手のひら静脈認証を採用しています。不正打刻を防げるほか、打刻情報はクラウド上で管理されるため、リアルタイムな集計が可能となり作業時間が大幅に短縮されました。



○予実管理

全センターの予算・予測・実績をシステムに一本化。毎年・毎月の実績データと予算数値の対比が可能となりました。

科目	項目名	1月		2月		3月		累計
		予算	実績	予算	実績	予算	実績	
01	自動車運賃	10,000	9,700	12,000	11,500	10,000	10,200	31,900
02	燃料費	5,000	5,100	4,500	4,200	4,000	3,800	17,600
03	修理費	200	180	150	140	100	90	660
04	タイヤ	0	0	0	0	0	0	0
05	保険料	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	3,000
06	税金	0	0	0	0	0	0	0
07	手数料	0	0	0	0	0	0	0
08	雑費	0	0	0	0	0	0	0
09	その他	0	0	0	0	0	0	0
10	合計	15,200	14,880	17,500	16,700	15,000	15,000	54,280



6 安全な水とトイレ
を世界中に



12 つくる責任
つかう責任

目的:すべての人々の水と衛生の利用可能性と
持続可能な管理を確保する

目的:持続可能な消費生産形態を確保する

リサイクル運動（ペットボトル・古紙・段ボール・
ストレッチフィルム）を行い、ごみの減量化と、
分別の徹底をしています。

また古着リサイクルの回収を行い、一人でも多くの
難民の方のお手元に届くよう活動しています。



あらゆる年齢のすべての人々に向けて

(健康的な生活を確保し、福祉を促進)

- 住所管轄地の「社会福祉協議会」へ寄付
- 「ペットボトルキャップ・使用済み切手回収」をして
世界の子供たちにワクチンを



人権の尊重に向けて

(ジェンダー平等を達成)

- 差別防止、ハラスメント防止、HELP LINE 開設
- ダイバーシティ（多様化）に対応
- ピンクリボン活動



ワークライフバランスに向けて

(すべての人に包摂的かつ公正な質の

- 高い教育を確保・生涯学習の機会を促進)
- 女性 Crew 向けセミナー実施
- 各種免許・資格支援制度の導入
- 各種研修（新卒入社・中途入社・管理職・ハラスメントセミナー・安全教育セミナー・ドライバー研修等）



レジリエントな世界に向けて

(インフラ構築、持続可能な産業化の促進及び
イノベーションの推進)

- DX（デジタル・トランスフォーメーション）構築



大切な水と環境衛生に向けて

(すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理、
持続可能な消費生産形態を確保)

- リサイクル運動（ペットボトル・古紙・段ボール・鉄くず等）



環境に向けて

(気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策)

- 太陽光発電
- グリーンエコプロジェクト（CO2/25%削減）



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な未来のために、
ダイセーロジスティクス株は
SDGs達成を推進してまいります。

